

谷田小学校

チャレンジスクール No.15

発行：平成30年8月28日
谷田小学校チャレンジスクール実行委員会
連絡先 080-2008-3447

平成30年度のチャレンジスクールも1学期(月曜日放課後5回(参加人数27名)、木曜日放課後4回(参加人数46名)、土曜日4回(参加人数63名)が皆様のご協力により、無事終了いたしました。保護者の皆様には、送迎等、ご協力ありがとうございました。

土曜日は「習字」「琴」「囲碁」「漢検」を1年間同じコースでじっくり習います。木曜日の放課後は、「自主勉強の定着」と「工作・自由遊び」を行っています。月曜日の放課後は、毎回特別講師の先生を地域などからお迎えし、さまざまな講座を通して日常生活や学校生活の中では出来ない体験活動です。2学期も少し大きくなった児童と、スタッフ一同楽しく活動させていただきたいと思っておりますので、引き続きご協力の程よろしくお願いたします。(チャレンジだよりは、谷田小学校ホームページにも掲載されています。)



【土曜日 習字コース】(17人)
初めて筆を持つ2・3年生、じっくりお手本を見つめる高学年、畳に正座して、まずは日本の伝統文化「書道」の作法から教わりました。墨もするところから行います。墨の良い香りが心を落ち着かせているようです。(講師 青木嘉壽子・小坂美千代・柴田菊子)



【土曜日 囲碁コース】(9人)
1学期の最後にお家の方にも参加していただき、児童と対戦していただきました。プリントで新しい戦術を教わったり、保護者の方も一緒に楽しんでいただけたようです。お家に帰られても、囲碁を打っていただければ、うれしく思います。(講師 日本棋院 普及指導員)



【土曜日 琴コース】(25名)
1学期は4年目を迎える8人の6年生と他の17人の2クラスに分かれ、練習を始めました。3学期の発表会には、全員で合奏できるように、いろいろな曲にチャレンジして頑張っています。(講師 一場佳奈重・一場美沙紀・山口芳奈子・伊藤美八子)



【土曜日 漢検コース】(11名)
今年度からの漢検コースです。始めに漢字についての「おもしろ授業」を行い、漢検に向けて、プリントなどを進めています。最後に自宅から自主学習のドリルで学校の復習もみていただいています。(講師 井上謙一郎・平野恵美子)



【木曜日 かけっこ教室】
芝生の上で「早く走れる」方法を教わりました。準備体操も体幹を鍛える方法がたくさん取り入れられていました。暑い中、児童は汗びっしょりになり、楽しそうに全速力で走っていました。(講師 日本陸連ジュニアコーチ 千葉朋裕)



【木曜日】
ランチルームで宿題とチャレンジで用意したプリントを行います。その後は、体育館などで、ドッジボール、ベーゴマ、バトミントンなどスタッフと楽しみます。毎回テーマを決めた工作教室も人気です。(講師 木曜日担当スタッフ)

【月曜日・墨絵(水墨画)】5月14日

日本の伝統的な美術である「墨絵」を体験し、文化への理解を高め、創作の楽しさを体感しました。まず墨絵の道具、歴史、有名な絵師たちの作品を紹介していただきました。次に墨のすり方、三墨法など墨絵の基本的な技法を学び、画題の「なす」などの実物を観察し、描きました。児童は墨をする水の量に苦労しながらも、真剣なまなざしで、筆を動かしていました。最後に、和紙を台紙に貼って作品を完成させました。(講師 鮫島圭子)



【月曜日・新聞を学ぼう】5月21日

「新聞には何がかいてあるのか」「どこを読むと何が分かるの」「新聞の秘密」など新聞にあまり触れたことのない児童に新聞の特徴などを教えていただきました。またインタビューも行い、記事も書いて発表しました。「締切時間」を守ることの大切さを学びました。最後に「新聞記者」になった理由、仕事の楽しさ、難しさ、つらかったことなど体験をお聞きしました。(講師 毎日新聞記者 「教育と新聞」推進本部の方々)

【月曜日・段ボールおもしろ教室】6月11日

段ボールの「特徴・使用目的・段ボールの出来るまで・リサイクル」などについて教えていただき、クイズをしながら楽しく学びました。その後、クロスボックス(書類入れ)の組み立て競争や、とても丈夫なおもちゃ箱を作成し、マジックなどで好きな絵を書き、完成させました。先生は段ボールの設計を仕事にしているので、自分の設計した段ボールをお店などで見つけたときは、とても嬉しいとおっしゃっていました。(講師 レンゴー株式会社)



【月曜日 走り方教室】6月26日

100メートル世界記録保持者のウサイン・ボルトと君たちは何が違うのか?という先生の授業から「ピッチ(回数)」はほとんど同じ、「ストライド(歩幅)」で速さが変わることを教えていただきました。次に「ストライド」を伸ばす練習をしました。(講師 千葉朋裕)



【月曜日 お札のふしぎ大発見】7月9日

私たちの暮らしを支える「お札」。偽造されないための技術がたくさん盛り込まれていることを学びました。本物の1,000円札を「さわって」「すかして」「かたむけて」真剣にお話を聞いていました。お札の歴史や世界のめずらしいお札の事も教えていただきました。(講師 国立印刷局広報官室)

